



ロータリーの  
マジック  
2024~2025年度  
国際ロータリーテーマ

# UEDA EAST

## 上田東ロータリークラブ

第2600地区 東信第2グループ 創立1978.6.14

会長 / 渡辺敏成 幹事 / 工藤 恒 会報委員長 / 飯島洋一  
 例 会 : 毎週水曜日 午後12:30 ~ 1:30  
 会 場 : 上田東急REIホテル  
 事務局 : 上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル 3F  
 TEL 0268-21-3500 FAX 0268-21-3501  
 U R L : <http://www6.ueda.ne.jp/~uedaeast-rc/>  
 E-mail : [uedaeast-rc@po6.ueda.ne.jp](mailto:uedaeast-rc@po6.ueda.ne.jp)

### WEEKLY REPORT

JANUARY.22.2025 第2131回

## イニシエーションスピーチ



橋詰 洋平君

### 1. プロフィール

1977年（昭和52年）6月1日生まれ

出身地：群馬県嬭恋村田代

趣 味：ドライブ、歴史

祖父は農業を営んでおりましたが、

真田の駅に資材を届ける仕事を始め、それを契機に林業に転職しキャベツの箱等を作っていました。父は、当時、住宅は木造で火事が多く、建て直し時に木材を納めておりましたが、その建築も請け負う形で建設業を開業し、高度成長の波に乗って成長し観光業等の事業を開始しました。

私は、23歳より日帰り温泉施設『つつじの湯』の役員として観光事業に従事し、26歳の時に『社会福祉法人のどか』の立ち上げにかかわり、特別養護老人ホームの運営に施設長として従事し、令和5年より理事長を拝命しました。

### 2. 会社概要 社会福祉法人のどかについて

平成13年から特別養護老人ホーム等を運営、定員50名職員40名で開所する。その後平成27年には定員100名、職員70名まで増床する。

平成23年、上田市において近隣自治体が公共施設を相互利用できる『上田地域定住自立圏中心都市宣言』を行いました。この宣言に嬭恋村も参加、当法人もその一端として上田市に90床の特養『神川苑』を開所、定員190名、職員数は140名となった。

今、神川苑では90名の高齢者が生活し、70名の職員が働いています。この決定をした当時の市長、母袋創一さんにはこの場を借りて成果の報告と感謝を述べさせていただきますと思います。

### 3. 政府の高齢化対策

#### ○老人福祉法の制定（昭和38年制定）

これまで『家族の問題』とされていきた高齢者問題は国が解決すべきと定義され、公的老人ホームが整備された(養護老人ホーム・特別養護老人ホーム・軽費老人ホーム)。高齢化問題は今に始まったことではなく、都市部への人口集中、核家族を背景に問題とされてきまし

た。近代の高齢者福祉を学ぶ場合、この老人福祉法が基準となります。

#### ○先進国の福祉政策

まず、高齢化問題を国の責任として積極的に介入し高齢者の生活を保障するのはノルウェーやデンマークの北欧とドイツが挙げられます。当然のことながら国民に対して税制等で高負担になり、経済成長の妨げとなる可能性があります。

対して高齢化問題はあくまで社会の問題として最低限の介入を基本とする国はアメリカやイギリスです。冷たいように感じますが、合わせて民間のボランティア活動や民間保険等を奨励し、社会全体の問題として取り組んでいます。私たちの所属するロータリークラブもアメリカ生まれで会員から大統領も輩出しております。アメリカの政策とロータリークラブの社会福祉活動は密接に関係しているといえるでしょう。

#### ○ピンピンコロリが日本を救う？日本の高齢化対策

2007年に健康診断についての国会審議でメタボリックシンドロームという言葉が社会に出しました、メディアも『メタボ体形』という言葉を生み出し、健康ブームや禁煙ブームを推進しました。合わせて公共施設でバリアフリーを推進し転びづらい社会を作り出しました。そして2024年の骨太の方針では、歯の健康診断の義務付けをすべきと提言されています。意外かもしれませんが介護の世界では口腔ケアを適切に行うことは健康維持に直結するといわれています。政府は健康寿命を延ばす事で社会保障の支出を抑えることを画策しています。そして私たち個人ができる高齢者対策は、健康でできるだけ長く社会で働くことなのです。

最後に当法人は12月から軽費老人ホーム(ケアハウス)の開所を予定しています。これによりほぼすべての高齢者の受け入れが可能になります、しかし社会福祉法人は非課税組織であり営業活動が認められておりません。もし皆様の周りで高齢者の介護について悩まれている方がいらっしゃいましたら私にお知らせください。専門のスタッフが責任を持って対応いたします。

本日はありがとうございました。

- 司 会 中嶋大介君
- 齊 唱 「それでこそロータリー」
- ラッキー賞 村上 泰君(季節のアレンジ花)
- 友 愛 賞 手塚たつ子さん(山本君より川崎銘菓)  
山本「川崎大師に行って来ました。並んで買いました。」  
母袋卓郎君(渡辺会長より越前銘菓)  
渡辺「福井に行って来ました。並んではおりませんが…」



## ■会長挨拶

## 渡辺 敏成 会長



先週は東信第二グループの新春合同例会が催され、新年を多くのメンバーとお祝いすることができ喜ばしいことでした。ご参加いただいた皆さんも楽しい時間を過ごされたでしょうか？

さて、人が集まると心配されるのが感染症です。昨年末は過去に類を見ないほどのインフルエンザの流行が起きました。観測点の平均患者数が30を超えるとインフルエンザの流行期になるのですが、昨年末は64以上となり今年になって若干落ち着いたものの再度増加の傾向にあるようです。特に長野県内で上田市は、新型コロナもインフルエンザでも最多に近い状況が続いており、上田市民はモラルが低いのか世の流行に敏感な人たちなのか、これについての検証がなされておられません。新幹線のせいにする人もいましたが、佐久市での患者数は全体に少な目であり、長野市でも人口当たりの患者数では上田市を下回っています。医師の仲間うちでは、上田では感染症を積極的に見るクリニックが少なく、そこが定点観測の場所になっていて真面目に報告を上げるためにいろいろな感染症患者数が多く出るのではないかと推測したりしていますが真相はわかりません。

ご存じの通りインフルエンザにはA型とB型があり、A型は流行期前半に見られ上気道症状と発熱の症状が顕著です。B型は流行の後半に現れ下痢・腹痛など消化器症状を伴うことも頻繁です。最近では一時おとなしかった新型コロナも若干増加してきております。このため、一度の検査でインフルA+B、新型コロナの有無を調べられるキットが開発されたのですが、この検査キットが品薄で当院ではインフルとコロナの検査を1回ずつ行っている状況です。

なお、隣の大陸では、春節とやらの大型連休が始まるようです。現地では「ヒトメタニューモウィルス」なる

ものが流行っているそうです。専門家によると一般的な風邪と同様のものとの認識ですがコビット19という前科がある場所なので将来何が起こるかわかりません。また、賄賂をいただいた外務大臣が我が国との行き来を緩和してきているので、さらに注意をしないといけないと思われます。

## ■幹事報告

## 工藤 恒 幹事

・高岡西ロータリークラブより交流会のご案内が届く。

3月12日(水) 日帰りにて

・【会報恵送】：松本南ロータリークラブより。

## ■次年度地区委員への推薦について

山寺会長エレクトより、次年度地区委員への推薦者が紹介されました。よろしくお願ひいたします。

佐藤友則君：RLI委員長

飯島洋一君：ローターアクト委員長／危機管理委員

上原 達君：会員増強委員

増田篤子さん：ロータリー財団補助金小委員

## ■米山奨学会より感謝状が届く

ご寄付の認証として米山記念奨学会より手塚たつ子さんに感謝状が届き、渡辺会長より手渡されました。ご協力、ありがとうございました。

手塚たつ子さん 米山功労者 (第1回)



## ■出席報告

	正会員数	ベース	欠席	メイク	出席率
本 日	52	47	14	—	70.21%
前々回	52	47	12	9	93.62%

## ニコニコBOX (敬称略)

飯島(裕)、上原、遠藤、工藤、倉島、後藤、小林、佐藤塩之入、関、滝澤、竹花、玉井、田守、塚田、手塚(た)中嶋、蓑輪、母袋(創)、母袋(卓)、柳澤亨、柳澤誠、山寺山本、渡辺

※渡辺敏成君／いよいよトランプ大統領が始まります。

何がおこるのでしょうか？

※遠藤隆幸君／橋詰さん、スピーチ楽しみです。

※工藤 恒君／橋詰洋平さん、卓話宜しくお願いします。

※塩之入永子さん／橋詰さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。お父様に宜しく！

※田守正彦君／橋詰君の卓話、楽しみです。

※蓑輪佳明君／橋詰さん、いい話・楽しい話楽しみです。

※山本 修君／このところ暖かな日で助かりますね。

※母袋創一君／アメリカはどうなるんでしょう？

※母袋卓郎君／善光寺へ初詣に行き、おみくじを2回引きました。何と2回とも“凶”。凄い高確率！今年はどうな年になるか不安です。

本日の金額／33,000円 累計／816,010円